

海外事業も視野に

グラント 植物性ケイ素を全国展開

一般社団法人グラント（神戸市東灘区）は、長年ケイ素（シリカ）の研究を続けてきた2名の学識者とともに開発した植物性ケイ素濃縮液の全国展開を開始する。2月に

協会の推奨認定を得たことを機に全国の代理店構築に乗り出す。3月28日に行った代理店説明会では、並行してペット用品の開発を進めるとともに、「すでに中国、台湾、シンガポール、香港など海外のルートも決まっている」と述べ、国内外同時の新たな事業展開を積極化させる。



28日に開催した代理店説明会（東京会場）の様子

鉱物由来のケイ素商材

が市場を先行する中、同法人が提供する商材は原材料をもみ殻とする植物由来。もみ殻を低温で

じっくりと燃焼させた後、さらに高温で焼き上げることでケイ素含有量を90%以上に引き上げた粉末に、同法人が持つ独自の溶解製法により水溶性濃縮液に仕上げた。ケイ素含有と安全性など植物由来の特性を打ち出し、鉱物ケイ素との差異化を図る。

提案する商材は2つ。

ケイ素濃縮液100%の「からだ天国」（500ミリ、1万9440円・税



日本成人病予防協会の推奨認定を得た「もっとからだ天国」

「と、ケイ素濃縮液にサポニンを含有する田七人參の主根と茎の間の部位、米ぬか由来のイノシトール末を配合した「もっとからだ天国」（同2万1600円・同）の2製品を供給する。